

肺活量検査を受ける方へ

★検査内容

- 肺の病気を評価するために、肺がどれくらいの量の空気を吸い込めるか、どれくらいの速さで吐き出すことができるのかを調べる検査です。
- また、日常生活の中で「息が切れる」ということが、呼吸器（肺や気管）が原因なのか、循環器やその他の臓器なのかを鑑別する検査でもあります。

★注意事項

- 図のように、マウスピースをくわえて、口だけで呼吸をします。時に大きく吸ったり、吸った空気を一気に吐き出したりしながら検査をします。
- 口にくわえたマウスピースの横から空気が漏れると、正しい検査の評価が出来ません。
- また、この検査は、皆様の協力がないと、正しい測定結果が出ない検査です。十分にご説明をいたしますので、出来る限りの協力をお願いいたします。

